



作文 1部

農林水産大臣賞

まほうのお米

徳島県北島町立北島小学校一年

郡 夢翔

ぼくは、たべもののアレルギーがあります。こむぎ、ぎゆうにゆう、たまご、ごま、じゃがいも、とりにく、サバ、バナナ、モモやほかにもいっぱいいたべられないものがあつて、ぼくがたべられるものだけをつかって、ママがしょくじをつくってくれます。きゆうしょくもたべられないから、みんなとおなじメニューをママがつくってくれて、おべんとうをもつていきます。みんなとまったくおなじものがたべられるのは、しろいごはんだけです。

ぼくは、ごはんが大スキです。まっしろでフワフワでつやつやキレイにひかかっていて、すこしあまくて、とてもおいしくてやさしいあじがするからです。ママがいろいろなおかずをつくってくれて、どんなメニューにもごはんはピッタリあいます。こむぎがたべられないから、めんやパンもお米のこなからつ

くつているものをたべます。おこのみやきやクッキーやドーナツもママがお米のこなでつくってくれて、とてもおいしいです。ぼくは、ママがおたん生日にお米のこなでつくってくれる、まるくて大きなケーキがとくに大スキです。こむぎやたまごをつかわなくても、お米のこなでいろいろなものがつくれるママは本とうにすごいし、どんなメニューにもとてもおいしくへんしんするお米は、本とうにしあわせのまほうのたべものだとおもいます。

ぼくは、おにぎりがとくいりょうりです。ふりかけやぐとごはんをまぜて、ラップにくるんでにぎります。おやすみのひのあさごはんやおでかけをするときのおべんとうに、ぼくがはやおきをしておにぎりをつくりまします。きれいなさんかくにするのはむずかしくて、すこしまるいおにぎりだけど、パパもママもすごくよろこんでおいしいとたべてくれます。

だから、ぼくはたべたらみんながしあわせなきちになるまほうのお米が大スキです。これからも、まい日お米をいっぱいいたべます。